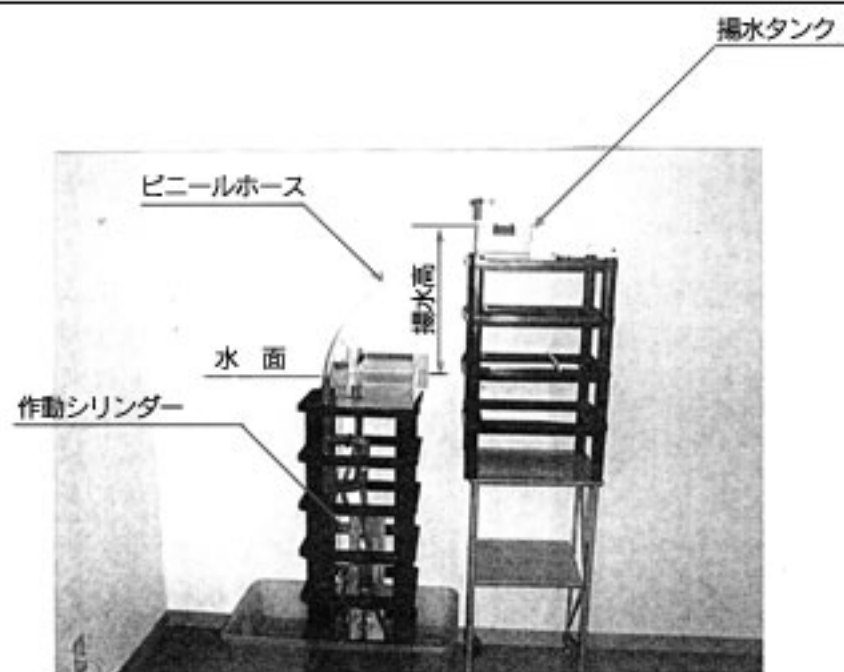


電源不要な自然エネルギー利用の水圧ポンプ

【技術・製品の概要と特徴】

水の持つ位置エネルギーを最大限に利用した水圧ポンプ。高位置にある水を低位置に導いたときに生じる水圧を作動シリンダーと従動シリンダーの断面積の比率により増圧連続運動機構にすることで水の持つ位置エネルギーの約80～90%を採取、有効に利用できる。

電気エネルギーを使わずに水を揚水して圧送できるほか、油・空気・海水などの流体を圧送により直接駆動源として利用もできるため用途は多方面にわたる。



【用途】

- (1) 水の揚水、治水、高地での農業用水の揚水
- (2) 海水淡水化、水質のフィルター浄化
- (3) 油圧装置、エアコンプレッサー

【希望する技術移転の(1)形態・(2)相手先・(3)地域】

- (1) 共同研究開発
- (2) 企業規模不問
- (3) 国内に限る

【開発段階】

試作・実験（完了） 製造・販売実績（無）
関連特許（出願中）

【提供可能資料など】

技術資料、特許公報